

# 東京高専技術懇談会ニュース

2014年7月号

一般社団法人東京高専技術懇談会発行

## 1.総会が開催されました。

7月24日(木)東京高専において一般社団法人東京高専技術懇談会総会が開催されました。出席会員は委任状を含め84名の出席となり会員総数123名の過半数となり総会は成立しました。



総会の様子

総会は、濱田会長のあいさつの後、伊藤理事が議長、松本理事が司会となって議案の審議が行われました。

1号議案「平成25年度事業報告と収支報告」については加藤理事と佐々木理事が報告しました。

2号議案「平成26年度事業計画と予算案」についても加藤・佐々木両理事が同じく報告しました。

3号議案「役員を選出」については、町田理事が提案理由の説明を行いました。

審議の結果各議案とも原案通り承認されました。

総会終了後、濱田会長から20年以上技術懇談会の発展に尽力いただいた、前副会長で本年4月に東京高専から山口県の宇部高専校長に栄転した三谷知世氏に感謝状と記念品を贈ることが報告されました。

## 2.見学会

総会に引き続いて東京高専の施設見学会が行われ、総会出席者を含めて約50名の参加者がありました。



3Dプリンターの説明を聞く、見学者

見学会は、3グループに分かれ、①3Dプリンター、光造形装置、②X線光電子分光測定装置(XPS)、③電界放射型走査電子顕微鏡(FE-SEM)の3分野の装置を順次見学しました。

## 3.講演会

見学会の後、総会と同じ会場で、講演会が行われ約60名が参加しました。講師は、最近いろいろな場所で3Dプリンターに関する講演を行っている東京都立産業技術研究センター多摩テクノプラザ 電子・機械グループ長、阿保友二郎氏をお呼びして「中小企業の3Dプリンター活用法(～製造現場はどう変わるか～)」の演題で行われました。



阿保 講師

講演では

1. 3Dプリンターの積層の仕組みと構造
2. 3DCADのデータ取扱法による分類
3. 用途別(R&D、ビジネス、パーソナル等)3Dプリンターの用途による分類
4. 最近話題の粉末焼結法のしくみと特色
5. 金属粉末法によるメーカー別シェア
6. 今後の技術動向

等の幅広い分野で講演をいただきました。

講演後、質問も多く出て、盛り上がった講演会になりました。

講演後は、阿保講師も出席して懇親会を行い、会員以外にも多くの方が集まり、名刺交換等を行いました。

## 4.事務局から

技術懇談会事務局の佐々木と申します。総会も終わり懇談会も新年度に入りました。つきましては例年通り、年会費の請求をさせていただきます。

法人会員は1万円、個人会員は5千円となっております。会費の振り込みにあたっては振込手数料をご負担いただけるようお願いいたします。

技術懇談会に関するご意見や質問は下記までお願いします。

メール: [info@gizyutsucon.com](mailto:info@gizyutsucon.com)

電話:042-629-9345

担当者:佐々木桂一